




日	月	火	水	木	金	土
	1 さつまいもほり	2 麦まき	3 文化の日	4	5	6
7 運動会	8 運動会 代休	9	10 修学旅行プレゼン	11	12 収穫のお祝い	13 運動会予備日
14	15	16 おひさまタイム	17	18 お弁当の日	19	20
21	22	23 空 8歳 勤労感謝の日	24	25 このあたりか	26 ら修学旅行の	27 予定→
28	29	30				

○ お弁当の日 (緑色の日) 18日 (木) どこかへ行きます♪

*青字・誕生日\(^o^)/

冬時間スタート!

11月から3月までは冬時間で、16時30分までにお迎えです。おひさまが隠れると、一気に寒~いてらこやです。どうぞよろしくお願ひします (*^^*) (難しい日は遠慮なくスタッフまでお知らせくださいね。)

お知らせ
運動会 金曜日に態度決定  晴れますよ!に...
雨マークですが、ぎりぎりまで待ってみます!

修学旅行プレゼン!  あみ・芽衣・泰陽・大樹
今年度は九州です!!
10日 (水) 15時45分~ at てらこや

◆♪*...◆♪*...◆♪*...◆
歩くこと by みらい ◆♪*...◆♪*...◆
哲学者は散歩が好きだという。
歩くことは、心が研ぎすまれ気分も良くなる。クリエイティブな思考につながるのわかる気がする。

今から8年前の夏、とあるイベントに参加した。それは「4泊5日で100キロ歩き切る」というものだった。当時の僕は、最初こそやる気に満ちていたが、日が経つにつれ寂しさや家に早く帰りたいという思いが増していき、しまいには夜1人でこっそり泣いていた。

そんなちょっと苦い思い出が歩く旅に残っている僕は、今回の萩往還でかつての僕のような子が少なからずいるのでは、と心のどこかで思っていた。だが、蓋を開けてみると、僕のほのかな予想は裏切られた。僕の目に映ったのは、「歩ききる」という目標を、時には苦勞し、時には楽しみながらいきいきと達成していく子どもたちの姿だった。子どもたちの中には張り詰めた空気ではなく、いつものてらこやプランと同じゆるやかな雰囲気の流れが流れていた。

つらい時、そこから闇を見出すのは簡単だが、光を手繰り寄せるのは簡単ではない。しかし、子供たちは違っていた。歩き疲れていても、ふとした瞬間にその場にあるものから遊びを"生み出し"、楽しみを見つけて、また歩みを進める。そんな姿に何度も驚かされた。歩くことや外の自然に触れることは子供のクリエイティブな部分も刺激するのだと感じた。

目の前にかつての城下町を思わせる街並みが広がる終盤。ゴールの萩城が近づくとつれ、子供の体と心を、歩みを止めそうになるほどの疲労感が襲う。隣で歩いている、足音がそれまでとは違うのが分かった。そんな時、「僕にはその子に何ができるのか?」という問いが自分の中で渦巻いた。何もしない、声をかけて励ます、手を握る、抱きかかえる、笑いを誘う、気を疲れからそらさせる...、色々な選択肢がある。子供が一人で歩み進め、ゴールまで辿り着けるようにするにはどの方法がベストなのだろう、そんなことを子供の隣を歩きながら考えていた。

教育も似ているのではないだろうか。
子供の未来のために、いったいどんなサポートができるのか。声をかける、背中を見せる、手を引いてあげる...、方法は多種多様で、その数だけ歩き方は異なる。それは家庭内での行動から子供の学び舎、過ごす場所まで幅広いものだ。方法が異なるだけで根底にある子供を想う思いは一緒なのだと思う。

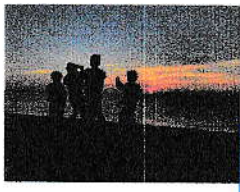
その数ある選択肢の一つとしててらこやもある。
てらこやはどんな景色を、歩き方を子供たちと見つけられるだろう。
てらこやで過ごした子供たちは目の前に広がる道をどんな風に歩いていくのだろう。そんなことを思った。

幕末の志士が未来への想いをはせて歩いた萩往還。
萩往還を歩く子供たちの足音は、確かに未来へと響いていた。

てらこや 三十八の瞳♪ ... こんな10月だったよの巻

10月4~5日(1泊2日)

ヨットの旅~陸府野島



つばめ、そら
亜煌、泰陽

ちよと酔ったけど
フリカすずとできて
よかった。(そら)

ヨットの上で釣りをしてエソが釣れて
うれしかった。トビウオが見れよう

10月15日(金) 稲刈り



マイ田んぼ
てらこや
田んぼ

マイ田んぼ、
初めてイシド
先に食べられず、
無事に収穫♡



暑い中、
汗ばくに
なりながら
収穫!!

10月21, 22日
泰陽

わら遊び

わらで野球もする人、わらの
おうちを作る人、それぞれ集中し
遊びこみ
ました。

10月22日~23日

わらの家キャンプ

すてきな
おうちが
できたから、
泊りたくな
らうよね!
目をキラキラさせて
計画する子どもたち☆

ちさ、緑大
つばめ、そら
泰次、よしか
海土、亜煌

それぞれの工夫で
快適空間を作ります♡

ヨットの中では新型
ウォルスの「チェロ
ウォルス」!!という
謎のウォルスが
流行ったそう♡

田布施に住む人のおうちを
まわったよ~

10月13日(水) 田布施 さんたん

救往還の練習で/日
歩いてみました。どのルートで
いこうか
相談中。

わらのいい香りに
包まれて、きれいな
星月夜。
美しい
朝日を
楽しみ
ました。

交通ルールもばっちり/
ごみ拾いをしたり、道にペ
ンタ線がなくなりましたカエルに
花を置いていたり、渡りかてくれた運転手さんに
帽子をとってあげてつれづれたり~笑。

この日は2万歩以上
歩きましたみんな
よく歩いて救往還いっしょ!

救往還 徒歩旅行
約60km 達成!!



救往還の
2日目、3日目
のお弁当のおかず
&1日夜のカー
をグループに
分かれて
作りました。
おいしかったよ~

10月の
てらこや

竹で
水筒作って
新しいアイデア
一輪車で
さんぽ



けいとう
野球
20mネット
あみもの
竹とんぼ
トランプ



10月27日~29日 救往還

歩いてつたよ。
松陰神社のところが
たのしかったよ。(陽里)

前より足がいたくなかった。
前よりつかれなかった。(野々)

今回は
みんな
疲れを
みせず
いっしょ
元気だった!

毎日
3万歩以上
歩いたよ
山口市の
田上さん家族
にも大変お世話
になりました。

前行ったときよりつかれ
なかった。道の駅の博物館で
前はそんな興味なかったけど
今回は、こうおもしろくて、
のがあったんだあ!というものも
多かった。(芽衣)

初めて食べたプリンのアイスがおいしかった。
みんなが作ったおかずもおいしかった。(大樹)

短く感じた。アイスがおいしかった。(蒼司)

救往還、おきまりの
ポーズでパチリ☆
みんなでゴールを
お祝いでプリンソフトクリーム♪

10月の
てらこや
タイム
10/1(金)

救往還の歴史
10/7(木) 救往還
すごく
10/20(水) みらいの歴史
教室~鉄道の開通
10/25(月) 吉田松陰

